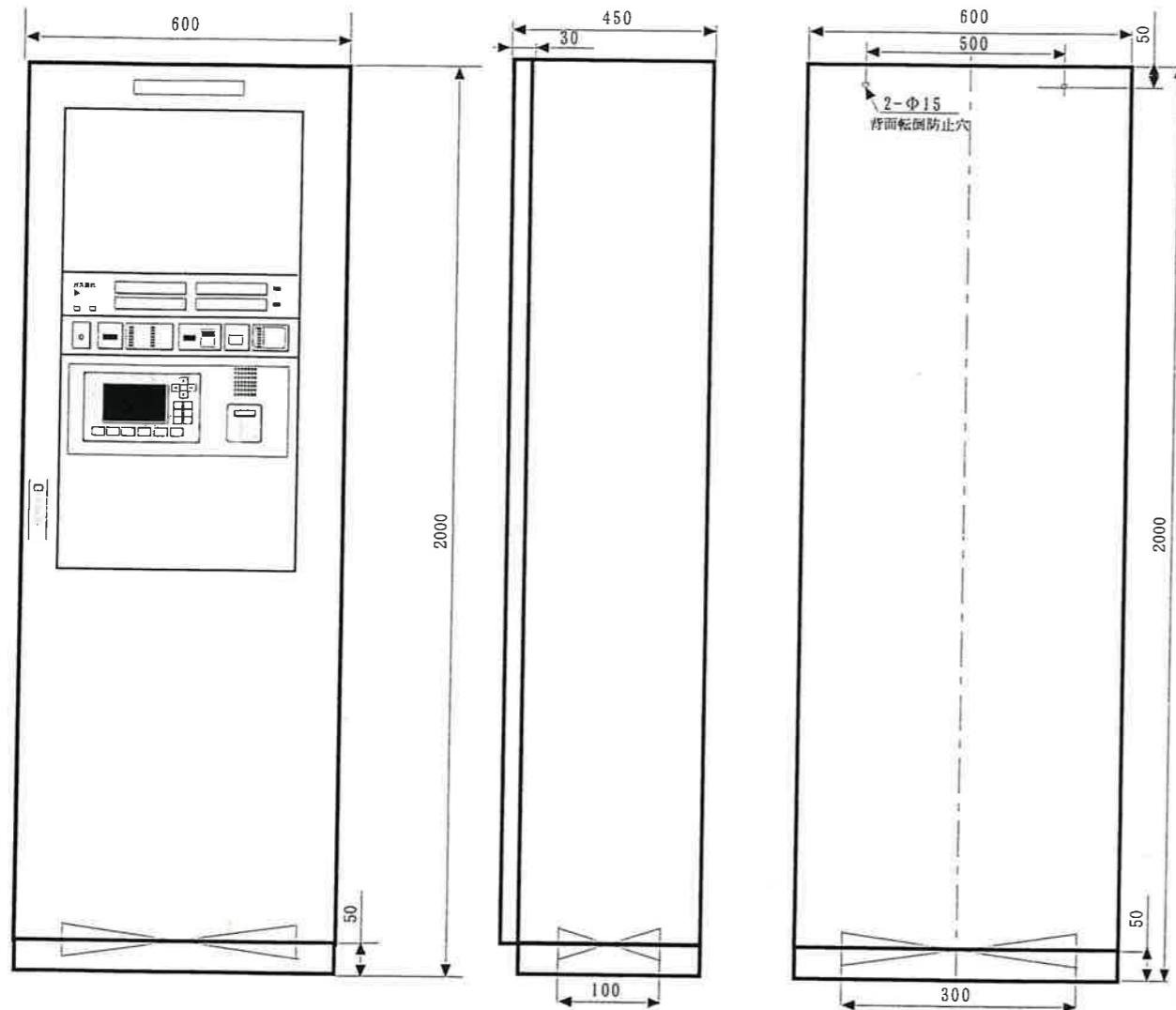


2.2 自立型 (寸法は件名の外観図を参照して下さい)
例 (H2000 W600 D450)

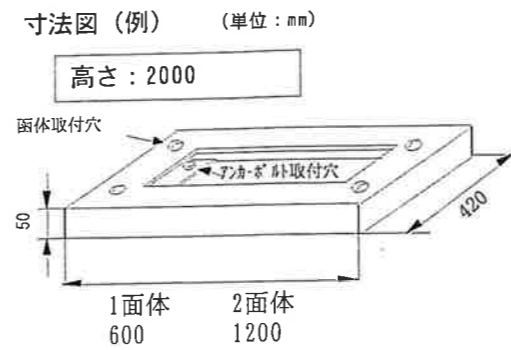


【取付寸法図】

1. 取り付け位置を決め、チャンネルベース取付用アンカーボルトを打ち込む。
 - アンカーボルト (M12) の打ち込みと、配線を引き込む位置は次頁【図1】【図2】の寸法図を参照してください。
 - 受信機重量、設置場所等によりアンカーボルトの種類について、耐震計算が必要な場合がありますので当社へご相談ください。
2. チャンネルベースに函体を取り付け背面固定を行う。
 - 背面転倒防止アンカーボルト (M8) の打ち込みは、上図取付寸法図を参照してください。
3. 入線を行う。
 - AC100V配線及び小電力配線を分割して入線してください。
4. 配線する。(受信機及び各機器の施工説明書参照)
 - AC100V配線を接続する場合、電源端子カバーをはずして接続してください。
 - 結線後、電源端子カバーを必ず元に戻してください。
5. 交流電源スイッチを「入」側にする。
6. 電池コネクタを取り付ける。
7. 本体の扉を閉める。
8. プリンタ用紙をプリンタにセットする。
 - 取扱説明書の「7.2.プリンタ用紙の交換方法」を参照してください。

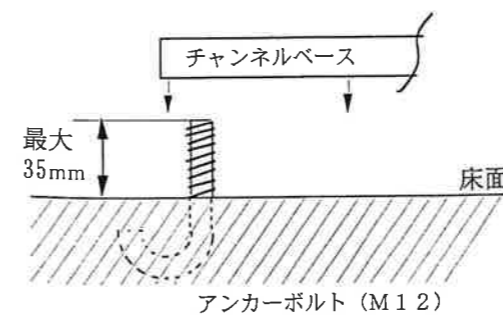
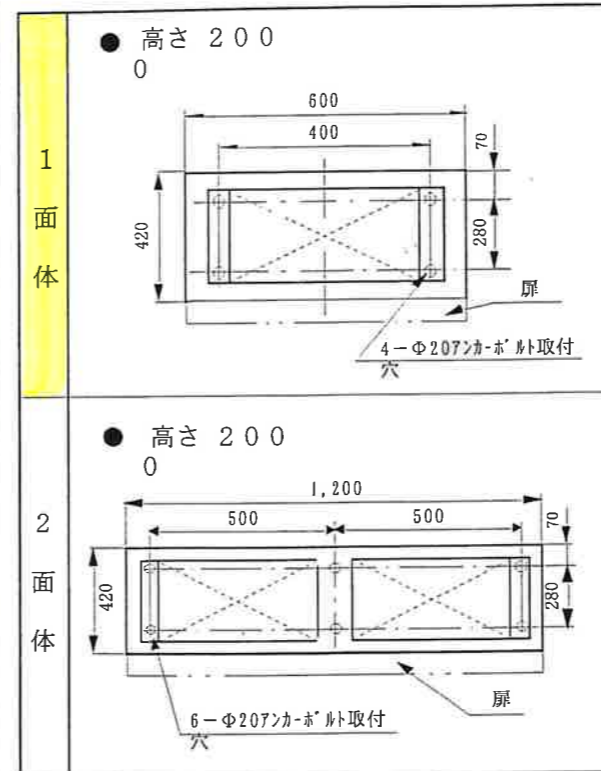
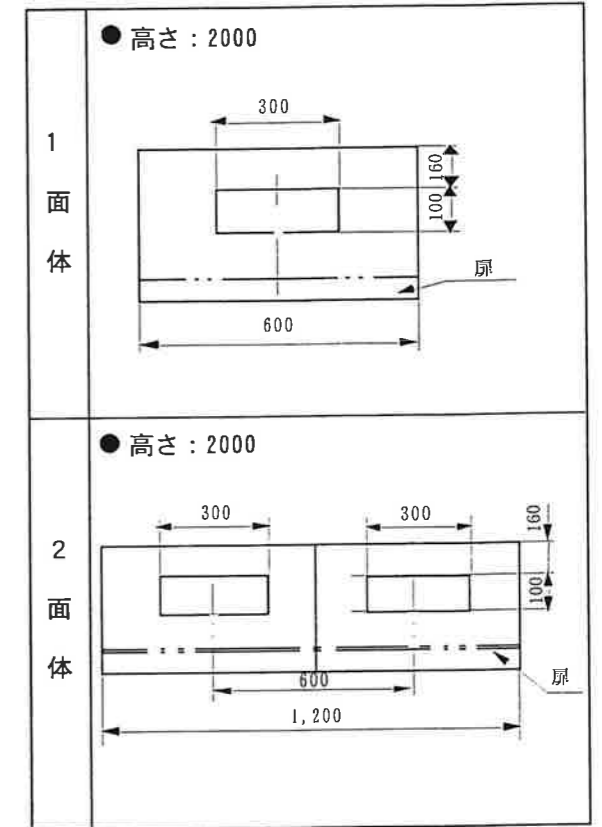
※各部の寸法は、件名の外観図を参照して下さい。

【図1：チャンネルベース寸法図】



【図2：自立盤函体の入線孔寸法図】

入線孔は床面にあります。(単位: mm)



参考図面①

【既設チャンネルベースの寸法図】